

みんなの相談室

㉔=綾歌市民総合センター
 ㉕=飯山市民総合センター
 ㉖=コミュニティセンター

- 弁護士無料法律相談 10月7日・午前9時、20日・午後1時20分▷会場は後日連絡▷申し込み=相談日直前の木曜日・午前8時半~10時▷説明=受け付け終了後(多数の場合は抽選)▷申込先=直接、市生活課、㉔・㉕市民生活課へ ※相談は一人年度内1回限りです。
- 行政相談 市役所:10月16~19日、栗熊㉖:10月18日、㉕:10月16日・午前10時~午後3時
- 交通事故相談 午前9時~午後4時、市役所本館2階交通事故相談室:祝日を除く月・火・水曜日、栗熊㉖:木曜日、㉕:金曜日
- 市民相談 午前9時~午後4時、市役所本館1階市民相談室:祝日を除く月・火・水曜日、栗熊㉖:金曜日、㉕:木曜日
- 無料税務相談 毎週月曜日(祝日を除く)・午後1時~3時▷四国税理士会丸亀支部(☎㉗0041)
- 中高年齢者の職業相談と紹介 休日、土曜日を除く毎日・午前9時~午後4時▷丸亀市中高年齢者職業相談室(☎㉘2117)
- 厚生年金・国民年金相談 10月18日・午前10時~午後3時▷市役所本館5階第3会議室
- ふれあい相談 法律相談(要予約)=ひまわりセンター:10月10日、綾歌保健福祉センター:10月11日、飯山総合保健福祉センター:10月12日・午前9時~正午、生活相談=ひまわりセンター:10月3日、綾歌保健福祉センター:10月18日、飯山総合保健福祉センター:10月26日・午前9時~正午、介護相談・安心できる住まいづくり相談=奇数月に開催します。ボランティア相談=ひまわりセンター:祝日、土・日曜日を除く毎日・午前9時~午後5時
- 少年相談 休日、土曜日を除く毎日・午前8時半~午後5時▷少年育成センター▷電話相談(☎0120-734970)
- 子育て一日相談 富熊㉖:10月8日(☎㉙5224)、土器㉗:10月29日(☎㉚2045)
- 人権相談 市役所本館1階相談室:10月11日・午前10時~午後3時
- 障害者相談・障害児(者)地域療育相談 市役所:毎月第3木曜日・午後1時半~4時半、㉔:毎月第1水曜日・午後1時半~4時、㉕:毎月第1水曜日・午前10時~正午
- 定例農家相談 時間は午前9時から正午までです。市役所:10月10日、栗熊㉖:10月6日、㉕:10月2日。詳しくは、農業委員会(☎㉛8826)へ。
- 家庭児童相談・女性相談、母子自立支援相談 休日、土曜日を除く毎日・午前8時半~午後5時▷市役所本館1階児童課(☎㉜8808)
- 職業相談 時間は午前9時から正午までです。栗熊㉖:毎月第3木曜日、㉕業務課:毎月第3火曜日

●不動産無料相談/とき=10月20日(金)・午後1時~3時半▷ところ=市民会館第5会議室▷問い合わせ→

Q 中讀ケーブルテレビに加入した場合、どのようなサービスが受けられますか。

A 中讀ケーブルビジョン(株)(以下、CVC)は、平成十八年十二月からの地上デジタル放送に合わせ、綾歌・飯山地区へのエリア拡大を含めた光ケーブルの敷設工事を行っています。

市へのQ&A



市では、ケーブルテレビのエリア拡大に伴い、広報紙、ホームページに加え、ケーブルテレビ網を利用した行政情報、地域情報、災害情報、緊急情報などを市民のみなさんにお届けしたいとの考えから、CVCを支援するとともに、加入促進を図っています。現在、ご覧の地上アナログ

テレビ放送は、平成二十三年七月二十四日で終了しますが、ケーブルテレビに加入し、STB(CATV用デジタル機器)を設置すれば、地上デジタル未対応のテレビでも継続してデジタル放送をご覧になれます(未加入の人は、デジタル対応テレビ、またはチューナーの購入が必要)。また、光ファイバーにより、超高速(最大百メガ)インターネットサービスの利用もできます。CVCでは、綾歌・飯山地区を対象に、ケーブルテレビやインターネット加入時の初期費用(四

“声”をお寄せください

《ひまわりボックス》投書箱を、市役所本館・別館玄関ロビー、まなびらんど、綾歌・飯山市民総合センター、各地区コミュニティセンターに置いてあります
 《Eメール》市ホームページから投稿できます
 《ファクス》☎㉜8860

【情報政策課】

万二千元・税込みが無料になるキャンペーンを、平成十八年十一月三十日まで実施しています。詳しくは、CVC(☎0120-088788)へ。



富熊小学校

富小 二つの自まん

ほくたちの富熊小学校は、自まんでできることが二つあります。一つは元気にあいさつができることで、〇と八の付く日にオッハー運動をしています。朝早く校門や教室の前に立ち、「おはようございます」とあいさつをする、みんなもあいさつを返してくれます。学校のあちこちで「おはよう」の声がひびいて、今日も何か良いことがありそうな気がしてきます。登下校中に会った地域の人もあいさつを交わします。「ようあいさつができてくるなあ」と、ほめてくれるとうれしくなります。もう一つは、給食の残飯が少ないことです。六月の残飯は、一人当たり〇・五グラムでした。友だちが食べられない分は、食べられる人が少しずつ分け合って食べます。給食の先生



▲給食、残さないぞ



▼オッハー運動

が、「食べ物を大切にできる子は、生命を大切にできる子だよ」と言ってくれます。苦手な食べ物もあるけれど、残飯ゼロを目指してがんばっています。これからも、心と体が元気いっぱい富熊小学校にしていきたいと思えます。

5年 平池 仁くん

いっしょに登場

アイドル

(写真の掲載は控えさせていただきます)

いつまでも元気なね

田嶋 ハルミさん
 (飯山町上法軍寺・84歳)

手先が器用な田嶋さんは、最近、老人会で木目込み人形と生け花をしているそう。日ごろは田んぼで体を動かし、空いた時間は裁縫で手先を動かすのが田嶋さんの健康法。「家族みんなが元気に過ごしたいね」と、笑顔で語ってくれた。

→わけ先=(社)県宅地建物取引業協会(☎087-823-2300)